



川崎市議会議員

本間 賢次郎 ケンジロウ

市政レポート No. 30 (令和2年4月号)

未来へ働き続ける、想いを「ツナ」ぐ。
イメージキャラクター：本マグロ ツナジロウ

事務所 〒210-0834 川崎市川崎区大島 3-14-17

TEL044-742-8072

FAX044-211-1081

ごあいさつ



新型コロナウイルス感染症の拡大が続いており、3月後半からは首都圏での感染確認が急増しています。川崎市でも3月12日に市内で初の感染者が確認され、同26日には市長が「新型コロナウイルス対策についての緊急コメント」を発信し、市民の皆様への感染予防・拡大防止のお願いを行っています。

川崎市議会として、行政がコロナ対策に特化できるように会議時間の短縮を図るべく、自由民主党川崎市議団は予算審査特別委員会での一人当たりの質問時間を約10分短縮致しました。また、第1回定例会の会期については当初3月23日に閉会予定でしたが、議会内での感染防止と行政負担の軽減を考慮し、会期末を四日繰り上げ3月19日に閉会致しました。引き続き、行政との連携・協力を行い、市民の生命と健康、生活を守るために全力を挙げて参ります。

市長の緊急コメントについて

先述のとおり、首都圏での新型コロナウイルスの感染拡大を受け、3月26日に市長が「新型コロナウイルス対策についての緊急コメント」を公開致しました。内容は以下のとおりです。

・本市における新型コロナウイルスの感染状況については一定程度抑えられていますが、首都圏全体においては、新型コロナウイルス感染症による感染者がここ数日急増しており、感染防止のための対策を徹底していく必要があります。

・そこで、市民の皆様におかれましては、昨日の東京都の要請を踏まえ、今後一定期間の不要不急の外出は控えていただきますよう、お願いいたします。

・具体的には、感染拡大防止のため、次に挙げる行動を徹底してください。

- 1 換気の悪い密閉空間を避ける。
- 2 多くの人々が密集しないようにする。
- 3 密接な距離での会話や発声を避ける。

・長引く感染症対策の中、市民の皆様におかれましては、ご苦勞をおかけいたしますが、何卒ご協力をお願いいたします。

・なお、本市といたしましては、九都県市首脳会議の座長市として、共同での取組についても進めてまいりますので、併せてお知らせいたします。

令和2年度 所属委員会について

新年度を迎え、議会も新体制となり、私はこの度、二年間所属した文教委員会から環境委員会へと異動となりました。環境委員会は、環境局、港湾局、上下水道局、交通局を所管し、市民生活に欠かせない環境衛生分野や市営バス事業、去年の台風被害を教訓に災害対策が急がれる河川の治水事業、私のライフワークであり、川崎市の経済を牽引する港湾地域の各事業について取り組んで参ります。

新体制での委員会初日は4月2日。例年、初日は当年度の事業計画等の説明が行われ、事業全般について質疑応答を行います。私は、現在、感染が広がっている新型コロナウイルス感染症に対する各局の取り組みについても引き続き調査を行い、市内で唯一、港湾施設を擁する川崎区選出の議員としても港湾局と連携を行い、水際対策に取り組み、地元の皆様に安心感を持って頂けるよう取り組んで参ります。

令和2年第2回臨時会について

川崎市議会では選挙年を除き、基本的に年4回の定例会を開いていますが、今年は川崎市新本庁舎超高層新築工事に関する議決が必要となり、定例会とは別に4月に臨時の議会を開催することとなりました。